



「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—



ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

北海道白老町に2020 OPEN!

令和2年7月6日

「石狩湾新港の軌跡」を編集した栗田 悟 氏が

日本港湾協会 企画賞を受賞しました！！

(公社)日本港湾協会では、港湾及び港湾を取り巻く地域の振興に顕著な貢献をした人物、事業、研究開発や優れた論文、著作物等に対して、毎年各賞を顕彰しています。

このうち、北海道開発局が「石狩湾新港の軌跡」発行』としての事業を推薦していたところ、その編集人である栗田 悟 氏が企画賞を受賞しましたのでお知らせいたします。

受賞理由は、港湾整備開始時からの記録をまとめた書籍の発刊により石狩湾新港の理解増進に寄与すると評価されたものです。

「石狩湾新港の軌跡」は、札幌圏を中心とする生産物流の増大、都市型工業の発展や北方圏との経済交流への対応のため、「第3期北海道総合開発計画（昭和45年閣議決定）」において主要プロジェクトとして、何も無かった砂浜に「港」を作り始めた昭和40年代後半から深く関わってきた田岡 克介 石狩市長（当時）のインタビューを交えて、栗田 悟 氏が編集人として1冊にまとめ上げたものです。

なお、長崎県佐世保市で予定されていた表彰式は、新型コロナウイルスの影響に伴い取り止めとなっています。

※別紙で使用している写真データ等は提供可能です。ご使用の際は以下担当までご連絡願います。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

港湾空港部 港湾計画課 港湾技術専門官 工藤 博文（内線 5615）

港湾空港部 港湾計画課 調査係長 城 敏也（内線 5617）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>





栗田 悟 氏(右から2番目)

(「石狩湾新港の軌跡」発行)

※日本港湾協会企画賞

「公益社団法人日本港湾協会」(東京都港区赤坂)が行う表彰で、「港湾に関する映像、著作、講演、展示、イベントその他であって、その企画表現等が特に優れ、港湾等に関する理解の増進並びに整備の促進等への貢献が顕著であった個人又は団体」に授与されるものです。



「石狩湾新港の軌跡」

第1章 石狩市民百年の夢を見る(田岡市長インタビュー)
第2章 草創期昭和の歩み
第3章 平成の記憶
の3章構成で、石狩湾新港の歩みをたどっている。